

第6章

計画の推進

- 1 推進体制
- 2 P D C Aサイクルによる評価・改善
- 3 評価指標
- 4 計画の推進（ロゴマーク）

第6章 計画の推進

1 推進体制

計画の推進体制として、国、都、警察等の関係行政機関や、区民、事業者を含めた関係者と本計画の目標を共有し、連携を図りながら施策を展開していきます。

2 PDCAサイクルによる評価・改善

計画を着実に推進し、実効性のある計画としていくため、「PDCAサイクル」に基づき、目標の達成に向け、施策の進捗状況や効果について定期的に評価を行います。計画期間中であっても、施策の進捗状況や効果、社会情勢の変化等に応じて、各施策や自転車ネットワーク整備方針、路上駐輪対応方針の見直しを含め、継続的な改善を図っていきます。

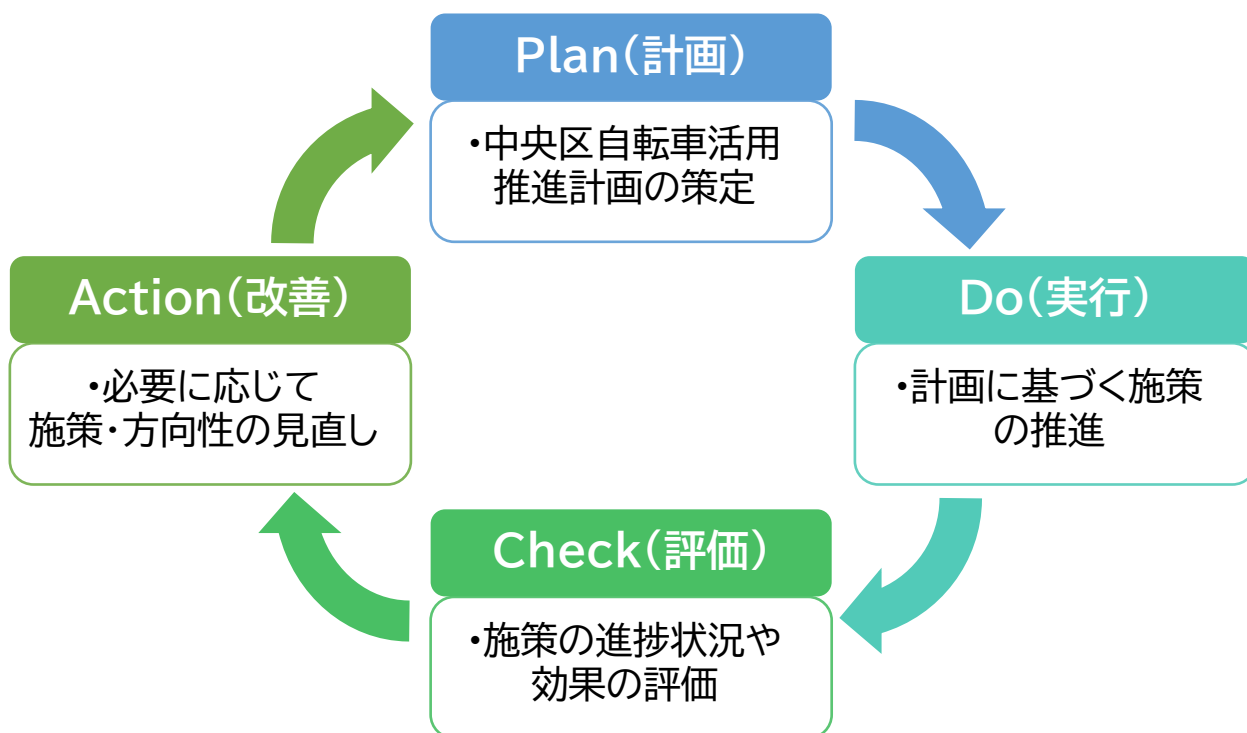


図 6-1 PDCA サイクル

3 評価指標

本計画では、計画の進捗状況を測るための目安として、次の評価指標を設定します。指標は区の現状や取組の実施状況を施策ごとに設定し、評価を行っていきます。

表 6-1 評価指標

施策	指標	現況値	目標値 (令和15年度)
1-1 自転車利用者に対する安全運転の促進	自転車損害賠償保険加入率	67.4% (令和4年中央区自転車アンケート)	100%
1-2 自転車利用を取り巻く人々に対する自転車ルールの啓発	自転車事故の発生件数	257件 (令和4年警視庁都内自転車の交通事故発生状況)	減少
2-1 自転車通行空間の計画的な整備	ネットワーク路線の整備延長(区道)	2.1km (令和4年度区道整備状況)	24.8km
2-2 駐輪需要に対応した適切な駐輪環境の創出	路上駐輪台数	1,313台 (令和4年駅前放置自転車等の現況と対策)	減少
3-1 シェアサイクルの普及の促進	シェアサイクルポート半径150m圏域の総面積	3.96 km ² (令和5年)	増加
3-2 自転車情報の発信	自転車マップの作成・更新	—	毎年更新

4 計画の推進（ロゴマーク）

本計画を推進するにあたり、関係行政機関、区民、事業者が本計画に愛着をもち、積極的に自転車施策に取り組んでもらえるよう、計画の愛称名とロゴマークを作成しました。愛称名は、3つの個別目標、自転車利用、さらに中央区の頭文字が「C」であることから、「CPLAN」とし、本計画に基づき、施策を実施する際には、下記のロゴマークを使用していきます。

< C PLAN >

目標1 安全意識 …… Consciousness of safety

目標2 快適性 …… Comfortableness

目標3 利便性 …… Convenience

自転車利用 …… Cycling

中央区 …… Chuo City



C PLAN ロゴマーク